

誰でも安心して過ごせる居場所です。

活動内容



互いを認め信頼し、希望をもつために。

もっと子育て家庭が抱える悩みに寄り添いたいと、幼稚園、前代表を中心とした保護者、幼稚園の母体である教会の三者が協力して設立。2012年にはその協力体制から独立し、2018年にNPO法人化しました。
独立当初から、多世代、多様な人々が集うことができ、子どもの育ちを多方面から考え見守ることのできる居場所として「ひろば」を運営しています。様々な事情で学習環境が十分でない子どもたちのためには、認定NPO法人Kacotamと共催で学習支援の「学さぽ」も実施しています。

チカラこぶポイント

誰にも言えない悩みや 生きづらさを抱えていませんか

何か困っていませんか？どのような手立てがあるのか、誰に助けを求めたらいいのか、迷っていませんか？
ねっこぼっこのいえは「支援相談」にも力を入れてきました。育児、学校、仕事、お金のこと。必要な窓口に繋がるお手伝いをしています。



ここでは、みんなで楽しめます。



動画でも
メッセージ配信中



令和3年度
ほっかいどう未来輝く子育て大賞を受賞しました。

[中] 代表理事 太田 千代さん



活動内容

ざっくばらんに、真剣に意見を交わすことで見えてくるものがあります。

気楽に真剣に。働く意味を考える。

「社会に出る前に、働くことの意味や目的(=ハタモク)を考えることを常識に」これがハタモク北海道の目指す姿です。
ハタモクは「何のために働くか」を学生(大学生・高校生)と社会人の小グループで、ざっくばらんに、真剣に語りあう場。話す内容に「正解」はありません。年齢や立場を超えて意見を交わす経験は、学生にとってはもちろん、社会人にとっても有意義と考えます。言葉に出してみることで自分自身の考えに気づくこともあるでしょうし、社会人の経験談からは働くことのイメージがより具体的になってくるでしょう。

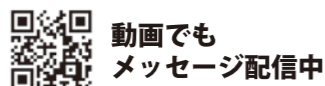
チカラこぶポイント

自分らしく働き、 生きるために。

年齢や立場を超えた、いろいろな価値観に出会える場がハタモクです。学校や普段の生活の中で就職の話はしても、働く意味や目的までを考えたり、語る機会はないのではないのでしょうか。働くことについての自分の思いや、不安、モヤモヤなどを聞かせてください。



例会を終えて参加者全員で記念撮影
達成感が表情にあらわれます。



動画でも
メッセージ配信中

代表理事
中田 隆太さん



活動内容

はるのスタッフ

チカラこぶポイント

子どもたちの 安心と信頼を前提に

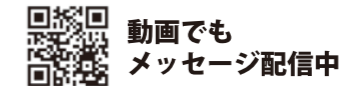
子どもたちの学び力、前に進む意欲を引き出すためには、この場が子どもにとって「安心できる居場所」であること、私たち大人が信頼できる存在になることが何よりも重要と考えています。ひとりひとりをしっかり受け止め、関係性を深めています。

子どもひとりひとりをしっかり受け止める。

大手学習塾で講師を務めていた頃、勉強には熱心なものの、何だか苦しそうで、活き活きとしていない子どもたちの姿を見て、もっとひとりひとりに寄り添いたいと独立を決心、自分の学習塾を開塾。
徐々に、発達障害や、不登校の子どもが増え、フリースクールの性格も合わせ持つようになりました。2017年に放課後等デイサービスを開始。子どもの家庭だけでなく、学校や福祉機関、行政や地域社会との連携を図りつつ、フリースクール、放課後デイサービス、学習塾など子どもたちにとって多様な受け皿をつくることで、ひとりひとりにあった学びや活動の場、居場所を提供しています。



勉強の合間に子ども同士やスタッフと自由遊びやコミュニケーション



動画でも
メッセージ配信中

理事長
河西 良介さん



活動内容

花火大会など、
レクリエーションや
家族の交流会を
大切にしています。

チカラこぶポイント

それぞれの立場で、広がる支援の輪

5年目を迎えた今、活動を生きがいとてくださる元教師の方、ボランティア活動として体験を重ね、自分の知恵や能力を発揮していく学生、社会貢献の場として活用して下さる企業・団体など、支援を受ける側、提供していただく側、双方に利が生まれ、広がっています。

小児がんの子どもと家族のサポートを。

長男が白血病を発症し約1年以上入院。その後抗がん剤治療、免疫抑制療法を続ける中、同じ立場の子どもや親への支援の必要性を強く感じて会を設立。日常の学習支援のほか、レクリエーションや家族の交流会など、幼児から大学入学までの小児がんの子どもと、その家族のサポートを行っています。
そして今、自宅から遠く離れて療養する子どもと家族が、ひととき一緒に過ごすことのできるファミリーハウスを実現するための活動を行っています。皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

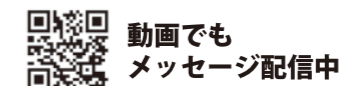
学習サポートやデジタル技術で
様々な体験を楽しんでもらう試みも。



プロジェクション
マッピングで
海を体験！



学習支援



動画でも
メッセージ配信中

[左] 学生ボランティア 田坂 遼さん
[右] 代表 阿部 美幸さん